

ルピナス 230

藤野地区町内会連合会 定期総会



第119号

令和6年6月15日(土)



令和六年度を迎えて

藤野地区町内会連合会 会長 吉田 健治

さる五月十一日に、藤野地区センターにおいて当連合会の令和六年度定期総会が行われました。会議では熱心な意見交換があり、種々説明をさせていただき、私どもが提案した議案内容は承認を頂きました。感謝申し上げる次第です。

とても力強さを感じましたが、今後ますますに連携を深めていきたいと考えています。

昨年度は、コロナ予防対策が緩和され、久しぶりに平年通りの行事を実施することができました。四年ぶりに開催された藤野ふるさと祭りや文化祭など、参加された皆さんの喜びの声や感謝の言葉に、地域の賑わい、交流の場がいかに大切かを再確認したところです。同時に、三年間のプランクを経験し、各行事の実行委員の高齢化を痛感させられました。

また近年、藤野地区では、長年空き地であったところに新築住宅が建ち、若い世代の家族が住み始めています。昨年誕生した「新藤野町内会」もその一つですが、各町内においてもその傾向が見受けられます。私たちは、若い世代の世帯にも参加されるような事業、行事などを研究し、実行していく必要があると思います。なぜなら、地域活動の大切さを知ってもらい、次世代へ引き継いでいただきたいと思うからです。

委員の高齢化を痛感させられました。各町内会長による本会の理事会において示される各町内会の共通で最大の課題は、役員の高齢化、なりて不足があげられています。昨年度の「藤野ふるさと祭り」や「藤野雪あかりの小路」では、南陵高校の生徒さんの若い力のお手伝いもあり、

立ち、地区内二十の町内会が一層連携を深め、協力し合い、「任んでよかつた藤野」を目指してゆく所存です。どうか会員の皆様におかれましては、ご支援ご協力をお願いいたします。すとともに、ご壮健で日々を過ごされますようお祈りいたします。

令和六年度藤野地区町内会連合会の活動について

総務部長 八重崎 泰則

令和六年度の定期総会は五月十一日(土)十三時より藤野地区センターアアリーナで、各町内会の代表議員、町連理事、役員が参加して開催されました。

吉田健治町連会長の挨拶のあと、藤野三区町内会角谷隆氏を議長に選出し審議に入りました。

町連活動の基本である【第二次まちづくりビジョン】(平成二十一年五月策定)に掲げる基本理念「*みんなので考え、みんなが参加する*地域への誇りと愛着心*いきいきと暮らせる*活動を通じた連帯感」に基づき《花とみどり、文化と福祉のまち藤野》をまちづくりの指針とし各部の活動が計画されています。

昨年度の活動は、新型コロナウイルス感染症が五類に引き下げられても引き続き注意が必要で、秋冬にかけてはインフルエンザの流行もあり状況を見ながらの実施となりました。

今年度も各部の連携した活動により「住んでよかつた藤野」のまちづくりに全力を尽くしてまいります。

八月には《第三十一回ふじのふるさとまつり》を開催し地域の交流の輪を拡げることができればと

願っています。

定期総会終了後、地区功労者の表彰が行われ、御二方が表彰されました。市長表彰を受けたのは、岩崎耐輝様、区長表彰は山本陸雄様で、大谷南区長から贈呈されました。

《市長表彰》

岩崎 耐輝 (いわさき・たいき) 様

元・藤野高台町内会長

※ 岩崎氏は当日欠席のため川野

高台町内会長が代理受領

《区長表彰》

山本 陸男 (やまもと・りくお) 様

前・藤野本通町内会地域安全街

灯部長



表彰状を手にする山本さん(右から2人目)と岩崎さん代理の川野会長(左から2人目)。右端は吉田町連会長、左端は大谷区長

令和六年度 事業計画

概要

前年度に引き続き「藤野地区まちづくりビジョン」に掲げる基本理念を根底にして、「花とみどり・文化と福祉のまち藤野」をまちづくり指針に掲げ、七項目の目標と課題に取り組み、組織一丸となつて活動することにより「住んでよかつた藤野」のまちづくりに邁進する。

II 各部門別個別活動計画

総務部

- 一、藤野地区まちづくりビジョンの具現化に向けた事業の推進と関係機関との調整を図る。
- 二、会報「ルピナス」の充実により藤野地域の情報発信に努め、各町内会の情報交換を一層緊密にし、各町内会活動の活性化と充実に努める。
- 三、総会のほか必要に応じ四役会、理事会、役員会、専門部役員会等各種会議を開催する。
- また、各町内会の連携を深め、町内会運営の効率化・レベルアップを図るため、各町内会長による情報交換・交流を深めることに努める。
- 四、藤野地区各単町の連携を深め、住民の一体感を一層高めるため、第三十一回藤野ふるさとまつりを実施する。尚、実施にあたっては、会場を十五島公園とし、開催時間・会場設営等についても各関係機関との連携により実施する。
- 五、藤野地区内の各単町並びに各種団体等との連携を深めるため、令和七年ふるさと藤野新年交礼会を企画し、開催する。
- 六、恵まれた自然に調和したまちづくりを一層推進するため、関係機関等との連携を深め、花いっぱい事業を押し進める。
- 七、藤野地域に根ざした伝統と文化を守るため、藤野音頭、藤野太鼓の普及に務めるほか、文化展を開催し、文化のまちとして向上を図る。
- 八、住民のさらなる高齢化、依然として止まらない少子化等に対応するため、各種行政機関や藤野地区社会福祉協議会・藤野地区民生児童委員と連携し、社会福祉活動の充実強化を図り福祉のまちとしての一層の向上を図りふじの子育てサロンフェスタを実施する。

九、まちセン・町連協働事業として《藤野ふるさとマップ》（更新版第四版）を作成する。

十、専門部組織のあり方・活動内容等について検討を行なう。

十一、定山溪沿線町内会連絡協議会の一員として、沿線地域課題への積極対応を行なう。

①豊平川堤防道路の延長事業

②シーニックバイウエイの二環とした地域づくり事業

③公共バス問題について

④「小金湯さくらの森」の運営に伴う各種支援。

十二、「特別積立金」について、適切に管理し運用する。

十三、各部の事業予算執行にあたっては経費の節約・効率化に努め充実感ある運営を目指す。

十四、藤野まちづくりセンターと共催して《藤野雪あかりの小路》を制作する。

会計部

一、町連会計業務全般、会計監査への対応。

広報部

一、会報「ルピナス230」（119〜121号）の発行。（7,000部）
二、ふるさとまつりチラシ作成。

福祉部

一、高齢者を励ます活動、敬老メッセージを作成贈呈する。

二、藤野子育てサロンフェスタの開催。

三、地区福祉活動交換会のサポート支援。

青少年部

一、青少年部長会議の開催。

二、ボッチャ体験会の開催。

三、フツズで遊ぼう。（育成委員会主催・青少年部共催事業）

四、新春書初め会・新春かるた会の開催。（青少年部主催・育成委員会共催事業）

女性部

一、女性部役員会議・女性部会四回 講習・研修会。（各種出前講座の活用）
二、リーダー研修。（施設見学会）
三、がん検診の推進。

四、女性部新年交流会。（第十七回女性交流の集い）の開催。

五、交通安全母の会による交通安全街頭啓発・新入学児童の啓発。

六、藤野・簾舞地区合同大型店舗にて交通安全啓発。

七、南区女性連絡協議会（九地区女性部）の一員として連携を深める。
（協議会会議・意見交換会・施設見学会への参加）

地域安全部

一、交通安全運動街頭啓発の実施。（年四回、R230号まちづくりセンター周辺）
二、少年消防クラブBFC「ふじの」活動への補助。

三、関係会議（札幌地区防犯協会連合会、南防犯協会連合会、南区防火委員会、南区交通安全推進委員会、札幌市南区暴力追放運動推進協議会、南警察署少年補導員連絡協議会、安全安心まちづくり道民会議）への参加。

体育部

一、藤野地区パークゴルフ大会の実施。
二、雪中運動会の実施。
三、町連体育部長会議の開催。

文化部

一、文化展の開催。（九月上旬予定）
二、藤野の文化の普及と伝承。（藤野太鼓、藤野音頭、藤野賛歌）
三、藤野地区センター内「ふるさとコーナー」の展示物を通じ、地域の歴史と文化の伝承に役立てる。

環境部

一、環境部長会議の開催。（書面会議を予定）

二、クリーンさっぼろ推進協議会の研修会・役員会等への参加。
*役員会四回・研修会三回・表彰式等予定詳細は未定。
*ゴミゼロキャンペーンへ参加。

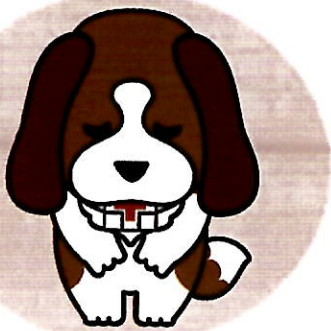
三、花いっぱい運動の推進。
*歩道美化事業、サポートプログラムとの連携・町内会等の植栽（関係機関から花株助成）

四、町連整備の草刈り・草刈り等の備品の購入・備品管理。

*周辺整備の草刈り・草刈り等の備品の購入・備品管理。

の備品の購入・備品管理。

日本赤十字社の活動は、皆様からお寄せいただいた社資によって支えられています。今年度も引き続き皆様のご支援を賜りましょう、よろしくお願ひ申し上げます。



日本赤十字社北海道支部
マスコットキャラクター「アンリー」

令和5年度 藤野地区町内会連合会一般会計決算書[期間 R5/04/01~R6/03/31]

収入の部

(単位：円)

科目	令和5年度予算額	令和5年度決算額	増減	摘要
繰越金	1,459,557	1,459,557	0	
町連会費	1,635,250	1,638,625	3,375	6,541世帯×250円+27世帯×125円(新藤野町内会関係)
市等からの助成金	4,155,580	4,434,993	279,413	
地域振興 町連	874,920	878,160	3,240	算定基準による世帯割120円、均等割9万円(住民組織 助成金)
地域振興 単町	2,138,660	2,151,680	13,020	6568世帯×260円+基準割額(住民組織 助成金)
地域ふれあい事業	1,102,000	455,153	△646,847	ルピナス・文化展・子育てサロンフェスタ・書初め・パークゴルフ・地域安全等
町セン・町連協働事業	0	900,000	900,000	防災支援400,000 藤野雪あかりの小路500,000
防災活動支援事業	40,000	50,000	10,000	単町2町内会
募金交付金	110,000	120,409	10,409	日赤募金交付金、共同募金交付金
雑収入	300,000	572,319	272,319	広告料11万円、日赤4万円、コピー等10万円・会費32万円
その他収入	680,000	680,000	0	社協使用料50万円、事務所借上補助18万円
合計	8,340,387	8,905,903	565,516	

支出の部

科目	令和5年度予算額	令和5年度決算額	増減	摘要
諸経費	3,130,000	2,778,966	△351,034	
事務費	850,000	707,270	△142,730	事務用品(文具消耗品・コピー用紙・雑費)通信費 印刷費、コピー機リース代14万円
交通費	100,000	100,000	0	各種行事参加交通費(副会長、総務部長、会計部長等)
総会・新年会費	430,000	546,685	116,685	総会21万・新年会33万
会議費	350,000	142,316	△207,684	理事会、役員会、部長会、その他諸会議、会場費
慶弔費	50,000	0	△50,000	慶弔諸費用(0件)
渉外費	260,000	260,000	0	会長、副会長の各種行事参加活動費
団体負担金	280,000	263,435	△16,565	防火2万円、防犯3万円、沿線協議会13.1万円、南区成人式2万、他5万
その他経費	810,000	759,260	△50,740	賃借料72.8万円、損保2万円、除排雪他3万
事業費	2,208,000	1,556,148	△651,852	
総務部費	50,000	29,329	△20,671	総務諸経費(会計監査等)
広報部費	638,000	522,500	△115,500	ルピナス発行3回、印刷他編集・取材費等
体育部費	200,000	154,671	△45,329	スポーツ・レクリエーション活動(パークゴルフ大会・雪中運動会)・郵送費
青少年部費	120,000	94,388	△25,612	書初め会・かるた会・ポッチャ体験会・フッズで遊ぼう
女性部費	200,000	198,286	△1,714	交通安全推進、交通安全母の会、部会・講習会・リーダー研修
福祉部費	250,000	130,115	△119,885	敬老メッセージ6万、事務費2万・子育てサロン5万
地域安全部費	140,000	100,770	△39,230	地域安全街頭啓発5万、少年消防クラブ5万円
文化部費	100,000	84,002	△15,998	文化展・コピー代等
環境部費	60,000	42,087	△17,913	町連資材庫整備・部長会議(郵送料)
ふるさと祭事業費	450,000	200,000	△250,000	藤野ふるさと祭り
地域振興 単町 助成金	2,138,660	2,151,680	13,020	住民組織助成金
募金交付金	110,000	120,409	10,409	日赤・共同募金活動交付金(単町への配分)
防災活動支援事業助成	40,000	50,000	10,000	2単町内会
町セン・町連協働事業	0	900,449	900,449	防災支援400,449・藤野雪あかりの小路386,335・市へ返金113,665
予備費	713,727	0	△713,727	
小計	8,340,387	7,557,652	△782,735	
	0	0	0	
繰越金(預金・現金)	0	1,348,251	1,348,251	
合計	8,340,387	8,905,903	565,516	

令和6年度 藤野地区町内会連合会一般会計予算[期間 R6/04/01~R7/03/31]

収入の部

(単位：円)

科目	令和5年度決算額	令和6年度予算額	増減	摘要
繰越金	1,459,557	1,348,251	△111,306	
町連会費	1,638,625	1,637,750	△875	6.551世帯×250円
市等からの助成金	4,434,993	4,671,380	236,387	
地域振興 町連	878,160	876,120	△2,040	算定基準による世帯割120円、均等割9万円(住民組織 助成金)
地域振興 単町	2,151,680	2,145,260	△6,420	6.548世帯×260円+基準割額(住民組織 助成金)
地域ふれあい事業	455,153	600,000	144,847	ルピナス・文化展・子育てサロンフェスタ・書初め・パークゴルフ・地域安全等
町セン・町連協働事業	900,000	1,000,000	100,000	藤野ふるさとマップ関係・藤野雪あかりの小路
防災活動支援事業	50,000	50,000	0	単町2町内会
募金交付金	120,409	110,000	△10,409	日赤募金交付金、共同募金交付金
雑収入	572,319	510,000	△62,319	広告料11万円、日赤4万円、コピー等10万円・会費等
その他収入	680,000	680,000	0	社協使用料50万円、事務所借上補助18万円
合計	8,905,903	8,957,381	51,478	

支出の部

科目	令和5年度決算額	令和6年度予算額	増減	摘要
諸経費	2,778,966	2,950,000	171,034	
事務費	707,270	700,000	△7,270	事務用品(文具消耗品・コピー用紙・雑費)通信費 印刷費、コピー機リース代14万円
交通費	100,000	100,000	0	各種行事参加交通費(副会長、総務部長、会計部長等)
総会・新年会費	546,685	550,000	3,315	総会・懇親会20万、新年交流会33万、その他経費
会議費	142,316	200,000	57,684	理事会、役員会、部長会、その他諸会議、会場費
慶弔費	0	50,000	50,000	慶弔諸費用(2件)
渉外費	260,000	260,000	0	会長、副会長の各種行事参加活動費
団体負担金	263,435	280,000	16,565	防火2万円、防犯3万円、沿線協議会13.4万円、南区成人式3万、他6.6万円
その他経費	759,260	810,000	50,740	賃借料72.8万円、損保2万円、除排雪他6.2万
事業費	1,556,148	1,860,000	303,852	
総務部費	29,329	50,000	20,671	総務諸経費
広報部費	522,500	600,000	77,500	ルピナス発行3回、563,000円・印刷他編集・取材費等
体育部費	154,671	180,000	25,329	スポーツ・レクリエーション活動(雪中運動会、パークゴルフ)
青少年部費	94,388	100,000	5,612	フッズで遊ぼう2万、ポッチャ体験会4万、書初め会・かるた会3万円部会1万
女性部費	198,286	200,000	1,714	地区行事、交通安全推進、交通安全母の会、第16回女性交流会、リーダー研修等
福祉部費	130,115	250,000	119,885	敬老メッセージ7万、子育てサロン他18万
地域安全部費	100,770	120,000	19,230	地域安全街頭啓発6万、少年消防クラブ5万円、各種会議1万
文化部費	84,002	100,000	15,998	地域文化展、藤野文化の伝承等 関連経費
環境部費	42,087	60,000	17,913	クリーンさっぽろ、花いっぱい運動(歩道美化)、町連資材庫整備等
ふるさと祭事業費	200,000	200,000	0	第31回藤野ふるさと祭
地域振興 単町 助成金	2,151,680	2,145,260	△6,420	住民組織助成金
募金交付金	120,409	110,000	△10,409	日赤・共同募金活動交付金(単町への配分)
防災活動支援事業助成	50,000	50,000	0	
町セン・町連協働事業	900,449	1,000,000	99,551	藤野ふるさとマップ・藤野雪あかりの小路
予備費	0	842,121	842,121	
小計	7,557,652	8,957,381	1,399,729	
	0	0	0	
繰越金(預金・現金)	1,348,251	0	△1,348,251	
合計	8,905,903	8,957,381	51,478	

藤野に新たな指定避難所

藤野地区の災害時の避難所に新たな施設が加まりました。南区藤野六条二丁目の「社会福祉法人 札幌育児園」が、「地域貢献の一助となれば」と市に申請し五月十五日に札幌市の指定を受けました。

藤野の避難施設は別表のとおり。緊急避難場所兼指定避難所（基幹）とは、地震、土砂、洪水、大規模な火事などの災害時に開設される施設で区内の四つの小中学校が指定されています。災害避難や、自宅に戻れなくなった人たちが一時的に滞在することが出来、市の職員が運営の中心に当たります。（今回追加された）指定避難所（地域）は、災害の規模など状況に応じて開設される施設で、藤野地区センターなど四つの施設が指定されており、同園は五番目の避難場所となりました。

札幌育児園の千葉徹理事長兼施設長は「地域福祉のための核となりうることに目を向けた」ときつかけを語り、児童福祉法の改正もあって、スペースができたことで地域貢献に活かしたいとのこと。個室や入浴設備もあり、災害や警報レベルによって職員に緊急招集をかけるなどの態勢も構築しています。同園がある藤野第二町内会の澤田勇会長は、

すでに町内会の会合に使わせてもらっており「大変ありがたいこと」と顔をほころばせていました。

【避難施設一覧】

指定緊急避難場所 兼 指定避難所(基幹)

- 藤の沢小学校
南区石山528
- 藤野小学校
南区藤野2条7丁目7-1
- 藤野南小学校
南区藤野4条6丁目26-1
- 藤野中学校
南区藤野5条6丁目3-1

一時避難場所

市立小中学校のグラウンド及びすべての公園

指定避難所(地域)

- 藤野地区センター
南区藤野2条7丁目2-1
- 含笑寺
南区藤野2条9丁目5-1
- 札幌南陵高校
南区藤野5条10丁目1-1
- 札幌市北方自然教育園
南区白川1814
- 新** 札幌育児園
南区藤野6条2丁目427番地4



相談役	副会長	理事	監事
寺田良	吉田健	仙北英	星野孝
阿部孝	亀井光	小田勝	福田善
澤田孝	小田義	小田孝	小田裕
大森典子	小岩幸男	小岩幸男	小岩幸男

(令和六年五月現在)

令和六年度 藤野地区町内会連合会 役員・専門部役員



札幌育児園
明治39年1月15日創立。昭和48年に南区藤野に移転し現在に至る。1歳から18歳のこどもたちが生活し、小中高などに通っている。今年117年を迎えた。



体育館



多目的ホール

環境部	文化部	女性部	青少年部	体育部	地域安全部	福祉部	広報部	会計部	総務部
市原武幸	古幡和幸	岡本恵美子	伊谷加奈子	立東慶房	鈴木木かゝる	弘津真理子	齊道弘一	堀野誠一	河野秋子
葛巻明建	中兼時稔	角本成子	大熊昭一	清野勝雅	岡崎村久	木部和久	曾我川ゆりあ	宮川徹	渡部武
堀部泰	八重崎	田口祐	粕谷悦	佐藤幸	藤澤美	今野樹	阿部彦一	清水生俊	遠藤克
川野忠	松枝昌博	林也	松枝昌博	林也	松枝昌博	林也	松枝昌博	林也	松枝昌博

【町内会副会長】

新区長就任のご挨拶



南区長 大谷 聡美

四月一日付で南区長に着任いたしました、大谷でございます。

区役所という市政の最前線で仕事に携わることができ、喜びとともに責任の重さを感じております。

吉田会長をはじめ、藤野地区町内会連合会役員の皆様並びに藤野地区の皆様には、日頃から南区のまちづくりにご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。藤野地区は「花とみどり・文化と福祉のまち藤野」のスローガンのもと、花いっぱい運動をはじめとする環境美化活動や、子どもの見守り活動等、ふるさとに誇りと愛着を持ち、生き生きと暮らせる「住んでよかった藤野」のまちづくりに取り組まれており、永年のご尽力に対して心から敬意を表します。南区は、豊かな自然や文化に恵まれ、地域主体のまちづくりが活発

な魅力あふれるまちです。南区役所といたしましても、地域の皆様と密接に連携しながら地域が主体のまちづくりを精一杯支援してまいりますので、藤野地区の皆様には、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

雪中運動会を開催

藤野地区町内会連合会体育部主催の雪中運動会が二月二十五日（日）午前九時半から、藤野南小学校のグラウンドで開かれました。四年ぶりとなる大会復活で、百七十人が参加し、雪の上で歓声を上げていました。

開会式の後、まずは準備運動で体をほぐしました。続いて競技が始まり、小学生の障害物競走を皮切りに、幼児のかけっこ、パン食い競走、バイアスロンなどが行われました。

この日は寒さもゆるみ、好天にも恵まれて、参加者の顔は輝いていました。



障害物競走



まず準備体操



ボクもがんばったよ！



さあ、スタート！



パンをゲット！



頑張れがんばれ！



パン食い競争

春の交通安全運動 街頭啓発行



春の全国交通安全運動は四月六日(土)から十五日(月)まで行われましたが、藤野の町内会員らが参加した街頭啓発が四月九日(火)午前十時半から行われました。参加したのは、藤野地区町内会連合会、藤野地区交通安全運動推進委員会、藤野地区交通安全母の会、各単町のメンバー百二十七人。藤野地区センター前の国道230号の両側に立ち、手旗、のぼり、横断幕を掲げて、スピードダウン、安全運転を呼びかけました。この街頭啓発には四月一日付けで南区長に着任した大谷聡美氏も参加されました。



大谷新南区長

「街を花で飾ろう」 花いっぱい運動が各町内会で

五月二十六日、国道230号線の花植えがありました。早朝から約五十名が参加しました。

【藤野本通町内会】



【藤野中央町内会】



【藤野第一町内会】



藤野町連、表彰受ける

編集後記

藤野地区町内会連合会は五月二十八日(火)、かでの2・7(札幌市中央区北二条西七丁目一番地)で行われた令和六年度全道町内会活動研究大会の席上、優良連合組織表彰を受けました。北海道町内会連合会の「ひとりの不幸もみがさない住みよいまちづくり全道運動」「災害に強いまちづくり全道運動」などの事業への取り組みが顕著な組織であると評価されました。表彰式では、藤野町連の吉田健治会長が表彰状を受け取りました。ルピナスの今号でも避難施設について取り上げていますが、災害に強いまちづくりを目指すため、各町内会の取り組みについては、これからますます一層、積極的に取り上げていきたいと思えます。

(渡部)



ルピナス第一一九号

令和六年六月十五日発行

発行人 吉田 健治
編集人 渡部 徹

印刷所 宮川ゆりあ
日光広告(株) 仙北 英治

連絡先 〇一一五九三〇一一五